

早朝練習の陸上部が率先

早朝から有志が雪かき

野球部やハンド部も

▶生徒たちが登校する道を開けようと頑張る陸上部員



▼保健室前までの道を開ける。



▲まだ暗いうちからの作業を始める
(23日午前7時)



彦根の大雪、33年ぶり



▲雪かきをする野球部（24日）

そんな中で、多くの生徒が登校する前から、有志の運動部員が雪かきをしてくれた。23日は朝の7時から早朝練習に来た陸上部が、24日には野球部が通路を確保しようと雪と格闘していた。その他にもハンドボール部などの生徒も雪をかく姿が見られた。

一色重紀教頭先生は「早朝だけでなく、放課後なども雪をかいてくれていて、本当にありがたい。そのボランティア精神に感謝している」とコメントされた。

1月23日から24日にかけての冬型の気圧配置の影響で彦根は大量の雪が降り積もった。積雪量はおよそ60センチに達し、33年ぶりに50センチを超えた。

1月23、24日の両日、再び彦根は大雪にみまわれた。雪の降る中、早朝から運動部員が雪かきをしてくれた。



▲雪に覆われる中堀の木々。彦根城内も雪で覆われた。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号